

保証書

株式会社 カスタム



保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - 不適当な取扱い、使用による故障
 - 設計仕様条件等をこえた取扱い、または保管による故障
 - 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - その他当社の責任とみなされない故障

機種名	SL-1372G	シリアルNo.	
保証期間 年 月 日より1ヵ年			
お客様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

データロガー騒音計 品番:SL-1372G

取扱説明書

総合計測器メーカー

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12

PHONE (03)3255-1117 FAX (03)3255-1137

CUSTOM CORPORATION

6-12, 3-chome, Sotokanda,
Chiyoda-ku, TOKYO, JAPAN 101-0021

2008年7月初版

このたびは、デジタル騒音計Model SL-1372をお買い上げいただきありがとうございます。

本器は、すぐれた技術から創り出された信頼性の高い測定器です。はじめに、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、本器の操作に慣れてから、性能を十分に発揮されるようご使用ください。

1. 使用上の注意

本器をご使用になる前に使用上の注意事項を良くお読みください。また、本器に備わった保護機能が損なわれる恐れがありますので、取扱説明書に限定されている範囲内でご使用ください。

本器をご使用になる前に下記の注意事項をお読みください。

使用環境条件

- 高度2000m以下
- 湿度80%以下
- 使用温度0～40℃

メンテナンスとクリーニング

- 乾電池をご使用の場合は、電池電圧が動作電圧以下になると液晶表示部左下に「」マークが表示されます。電池を交換してください。電池は充電タイプではなく、通常の乾電池をご使用ください。
- 本器の修理またはサービスで消耗部品の交換を行うのは専門知識を持った方に限られます。
- サービスで消耗部品の交換を行う場合には、必ず規定された定格部品をご使用ください。
- 本器のクリーニングは定期的に乾いた布で拭いてください。シンナーやベンジン等の溶解性の薬品は絶対に使用しないでください。

2. 特徴

- 本器はIEC61672クラス2に準拠した設計です。
- 本器は乾電池を使わずに発電ハンドルを回すことにより、本体内で蓄電しての測定も可能です。切替スイッチで「乾電池」と「発電」を選べます。
- コンデンサーマイクロホンセンサーで正確に騒音を測定し、デジタル表示します。
- A特性とC特性の周波数特性およびFASTとSLOWの動特性を備えた機能的な騒音計です。
- RS-232シリアル信号出力付きです。オプションのソフトとケーブルを使用するとパソコンに接続して使用できます。
- MAXおよびMINレコード機能で最大測定値および最小測定値を記録します。
- オートレンジ(30～130dB)機能およびオートパワーオフ機能、データホールド機能、ピークホールド機能付きです。

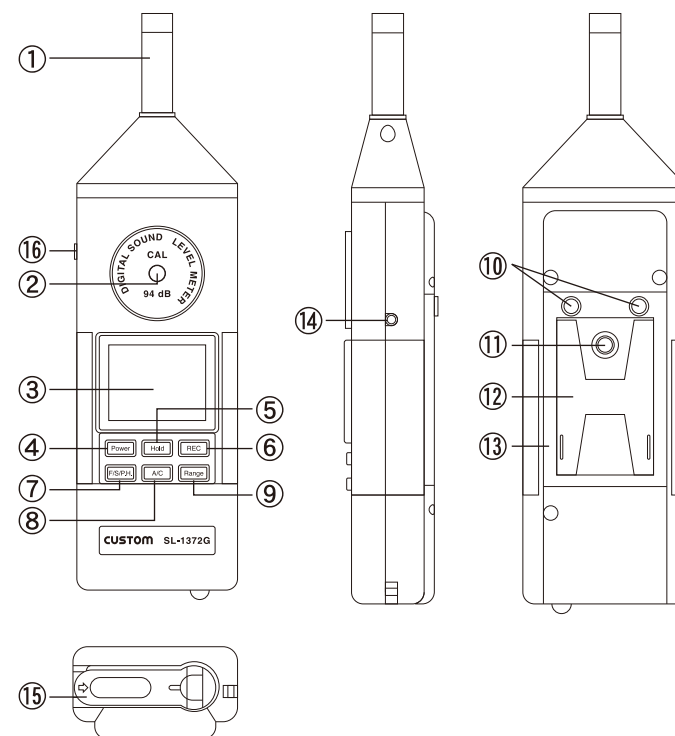
3. 仕様

基準規格	IEC61672 クラス2
周波数範囲	31.5Hz～8KHz
測定範囲	A特性30～130dB、C特性30～130dB
センサ	1/2インチ コンデンサーマイクロホン
表示	4桁液晶表示 (LCD) 分解能:0.1dB 表示サンプリング:0.5sec.
動特性	FAST (200ms.)、SLOW (500ms.)
測定レンジ	Lo:30～80dB、Med:50～100dB Hi:80～130dB、Auto:30～130dB
精度	±1.5dB (1KHzにて)
オーバーレンジ表示	「-----」表示
最大・最小値レコード機能	最大測定値および最小測定値を記録
オートパワーオフ	約10分 (RECモードにて解除可能)
電源	角型9V乾電池 (6LR61/6F22/006P等) ※
電池寿命	約40時間 (アルカリ電池使用時)
使用温湿度	0～40℃、80%RH以下 (但し結露のないこと)
保存温湿度	-10～60℃、70%RH以下 (但し結露のないこと)
寸法	70 (W) × 250 (H) × 40 (D) mm
重量	約387g (電池を含む)
付属品	取扱説明書
オプション	パソコン表示用ソフト (SW-U801-WIN) + USBケーブル (USB-01)

※内蔵の電池は出荷時の動作確認用です。初めてご使用の際は早めに新しい電池に交換してください。

4. 各部の名称と機能

図.1



- | | |
|------------------|--------------|
| ① マイクロホン | ⑨ Rangeボタン |
| ② 校正ボリューム | ⑩ 電池蓋ネジ (2本) |
| ③ 表示部 | ⑪ 三脚取り付け用ネジ穴 |
| ④ 電源 (Power) ボタン | ⑫ スタンド |
| ⑤ Holdボタン | ⑬ 電池蓋 |
| ⑥ RECボタン | ⑭ RS232出力 |
| ⑦ F/S/P.Hボタン | ⑮ 発電ハンドル |
| ⑧ A/Cボタン | ⑯ 電源切替スイッチ |

5. 電源の切替方法

先ず、電源の選択を行います。

(1) 乾電池を使用する場合

電源切替スイッチ⑩を「B」側にします。

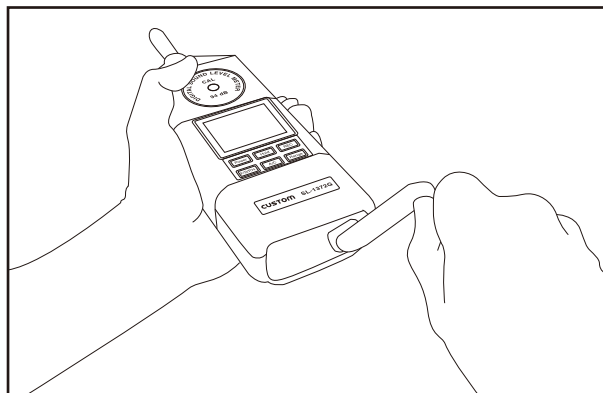
(2) 乾電池を使用しないでハンドルで発電して使用する場合

1. 電源切替スイッチ⑩を「G」側にします。

2. 本体の下にある発電ハンドル⑮を図のように引き起こして、つまみを指でつまんで時計方向へ回して充電してください。1秒間に2回を目安に回してください。

3. 約30秒程回すと、数分間本器が使用出来ます。

4. 使用中に充電した電気が無くなると、先ずバッテリーローマーク❌が現れて、直ぐに表示が薄くなった後に表示が消えます。バッテリーローマークが現れたら、早めに電源をOFFにするか、電源切替スイッチを電池側「B」に切替て、発電ハンドルを再度回してご使用ください。そのままで、ハンドルを回して充電するとまれに表示が固まったり、異常表示になる場合があります。



ご注意

- ・初めて充電する時や、長時間使用しなかった後では、充電しても使用できる時間が短くなる場合があります。その場合はハンドルを2分以上回してからご使用ください。
- ・万が一、ハンドルを回して充電した後に表示が固まったり異常表示になってしまった場合は、電源切替スイッチを「B」にして内蔵電池を一度外してから再装着してください。

6. 使用方法

電源 (Power) ボタン④を押して電源を入れます。

6-1.FAST/SLOW (動特性) の切替とピークホールド機能

被測定騒音源の種類により、下記の測定モードを選択してください。

「F/S/P.H.」ボタン⑦を押すごとに下記のように表示が切替ります。

「FAST」→「SLOW」→「FAST P.H」
(P.Hは画面の上部に表示されます。)

通常は「FAST」を選択し、騒音を平均的レベルで測定する場合は「SLOW」を選択してください。「P.H」はピークホールド機能で、計測中の最大値の表示を固定し、常に最大値を更新します。

※ピークホールド機能中は、動特性モードは自動的に「FAST」に切替わります。ホールド時(「H」が表示されている時)はF/S/P.Hの切替えはできません。

6-2.A/C (周波数特性) の切替

「A/C」ボタン⑧を押して、A特性またはC特性を選択してください。

通常の騒音測定はA特性を選択し、機械などの低音の騒音測定にはC特性を選択してください。

6-3.レンジ切替

「Range」ボタン⑨を押して、適切な測定レンジを選択してください。

レンジが適切でないと、「————」の表示がでます。

通常はAUTOにしてご使用ください。

ボタンを押すごとに下記のようにレンジ表示が切替わります。

AUTO → 30-80 → 50-100 → 80-130



6-4.測定方法

騒音計を手を持ち、あるいは三脚で固定させ、マイクロホン部を測定する音源に向けます。騒音レベルが表示部に表示されます。測定が終わったら電源ボタンを押して電源を切ります。

6-5.ホールド機能

「Hold」ボタン⑤を押す度に測定中の値を固定できます。

ホールド表示中は、表示部に「H」が表示されます。再度ボタンを押すと解除され、「H」表示は消えます。

「REC」表示が出ている時はホールド機能は使えません。

6-6.MAX/MIN機能

「REC」ボタン⑥を押すと「REC」が表示されMAX（最大値）/MIN（最小値）測定モードに入ります。再度ボタンを押す度にMAX（最大値）とMIN（最小値）を交互に表示します。このボタンを3秒ほど長押しすると、「REC」表示が消えこの機能は解除されます。

※MAX/MIN測定モード中は、オートパワーオフ機能は自動的に解除されます。

6-7.オートパワーオフ機能

本器は電源をON後、何もボタンが押されない状態が10分間続くと自動的に電源がOFFになります。

但し「REC」が表示されていると、この機能が解除されます。

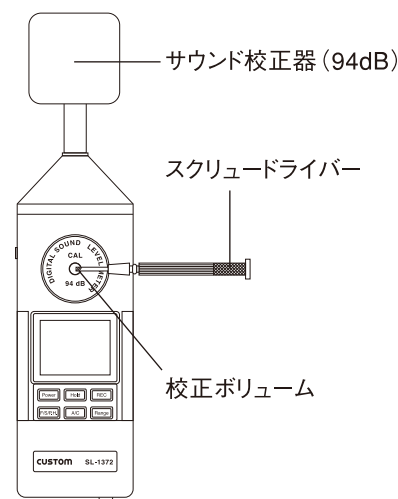
7. 電池の交換

乾電池を使用して測定している場合に、電池電圧が低下すると表示部に「~~×~~」が表示されます。この表示が出たら速やかに電池の交換をしてください。

- (1) 本体裏の電池蓋ネジ(2本)を外し、電池蓋を外します。
- (2) 古い電池を取り外し、極性を正しく新しい電池と交換します。
- (3) 電池蓋を元に戻し、ネジをしっかりと締めてください。

注意：電池は充電タイプではなく、通常の乾電池をご使用ください。

8. 校正方法



※本器は出荷前に校正されていますが、ご自分で校正される時は94dB、1KHzのサウンド校正器をご使用ください。

1. 本器のボタンを下記のように設定してください。
周波数特性：A特性
動特性：FAST
測定レンジ：50-100dB

2. 本器のマイクロホン部を校正器の接続部に差込んでください。

3. 校正ボリュームのキャップを外します。

4. 校正器の電源を入れ、騒音径の表示が94.0dBになるように校正ボリュームを調整してください。校正ボリュームのキャップを元に戻します。

9. パソコンに接続して使用する時

- 本製品をパソコンに接続して使用する時にはオプションのUSBアダプター (USB-01) と計測データ取込用CDソフト (SW-U801-WIN) が必要です。
- パソコンに接続してのリアルタイム計測が可能です。

- 1) ソフトのインストールはUSBアダプターソフトと計測データ取込用ソフトの2つのソフトのインストールが必要です。
- 2) USBアダプター (USB-01) 用のソフト (DRIVER for USB Cable USB-01) のインストールはUSBアダプターの取扱説明書に沿って行ってください。
- 3) 計測データ取込用のソフト (SW-U801-WIN) のインストールはSW-U801-WINの取扱説明書に沿って行ってください。
- 4) インストールしたソフトは "Lutron801" という名前で C:¥ProgramFiles¥Lutron801内に保存されます。
- 5) 本器とパソコンをUSBアダプター (USB-01) で接続します。USBアダプターのスライドスイッチは "2" にします。
- 6) 本器の電源をONにし、ソフト (Lutron801) を立ち上げて各種設定を行ってご使用ください。
- 7) ソフトの使い方はSW-U801-WINの取扱説明書を参照ください。